

新型コロナウイルス感染防止対策

【熊本県の現在のリスクレベル等】
リスクレベルは5。(厳戒警報発令中)
まん延防止等重点措置が9月12日
まで。

新型コロナウイルスは、現在猛威を振っています。日本全国の感染状況も急拡大していますが、熊本も大津町も感染が急拡大しています。しかも、デルタ株という感染力が強いウイルスが広がっています。

このような中に、本校は夏休みを終え、前期後半の教育活動を開始することになります。子どもたちの学習権を確保し、日々の教育活動を続けていくことはすごく大切なことであり、本校も全力を挙げていきますが、反面、学校という場は、感染が拡大しやすい場所であることも踏まえ、以下のように感染防止対策を強化していきます。保護者の皆様、各ご家庭のご理解とご協力をお願いいたします。

【登校前】

朝起きたら・・・登校前までに必ず検温して、「健康観察表」を記入。

発熱、風邪症状、倦怠感、息苦しさ、味覚、嗅覚障がいがあれば、自宅で休養。

県リスクレベルがレベル4以上の場合には、同居の家族に発熱等の風邪症状が見られる時は登校せずに自宅待機。

【学校で】

登校時・・・児童玄関前（雨の日は、体育館通路）で朝の体調チェック、マスク着用の確認、手指消毒、検温

朝の会・・・全員の健康観察、健康観察表の検温チェック

授業中・・・原則マスク着用、座席1メートル間隔の確保、大きな声を出す活動を控える。密を避けての活動。

休み時間・・・全員うがいと手洗い。密を避ける。

給食・・・給食前に全員検温。手洗いうがい手指消毒。給食配膳は職員。食べる際は同一方向を向いて。黙食。

昼休み・・・密を避ける。歯磨きはなし。

下校後・・・机イスや教室の子どもたちが触る所の消毒作業。

【学校で発熱した場合】

待機室で待機して、保護者に迎えにきていただきます。

リモートで健康観察や大雨被害調査などを行いました。

8月18日（水）の夕方、子どもたちが持ち帰っているタブレットを活用して、オンラインによるリモート健康観察と大雨被害状況や夏休みの宿題の進捗状況などを確認しました。子どもたちは、みんな元気でした。大きく手を振り、元気です！と答えている様子がとても嬉しかったです。大雨の被害もなかったようで、安心しました。今後も注意は必要ですね。

宿題もよく頑張っているようです。夏休みに入る前に、子どもたちに3つのお願いをしました。

- ①寝る時間起きる時間を決めてリズムある生活を
 - ②勉強する時間を決めて計画的に進めましょう
 - ③家庭における自分の役割（お手伝い）をしましょう
- の3つです。お子様はどうでしたか？

オンラインによるリモートでのやり取りは、オンライン授業にもつながります。休校や学級閉鎖などは避けたいことですが、もしかしての場合、オンライン授業も準備しています。誰かが濃厚接触者になり、2週間出席停止になることや陽性者になることだって考えておかねばなりません。そのようなときでも、環境に合わせて進められる学習は行っていくつもりです。遠慮なくご相談をお願いします。誰一人感染したくて感染するわけではありません。どんな形で感染するかもはっきりしません。感染防止は大切ですが、もしも誰か感染したとき、その人や家族が責められることがないように心配りをお願いします。

【各学級のオンラインの様子】



1年生



2・3年生



4・5年生



ひまわり1



ひまわり2



6年生

宇都宮PTA会長様からのご依頼で、学校応援団の大田黒裕樹様に、8月21日（土）午前中、学校の運動場や学校田周辺などに、除草剤を撒いていただきました。大変ありがとうございました。